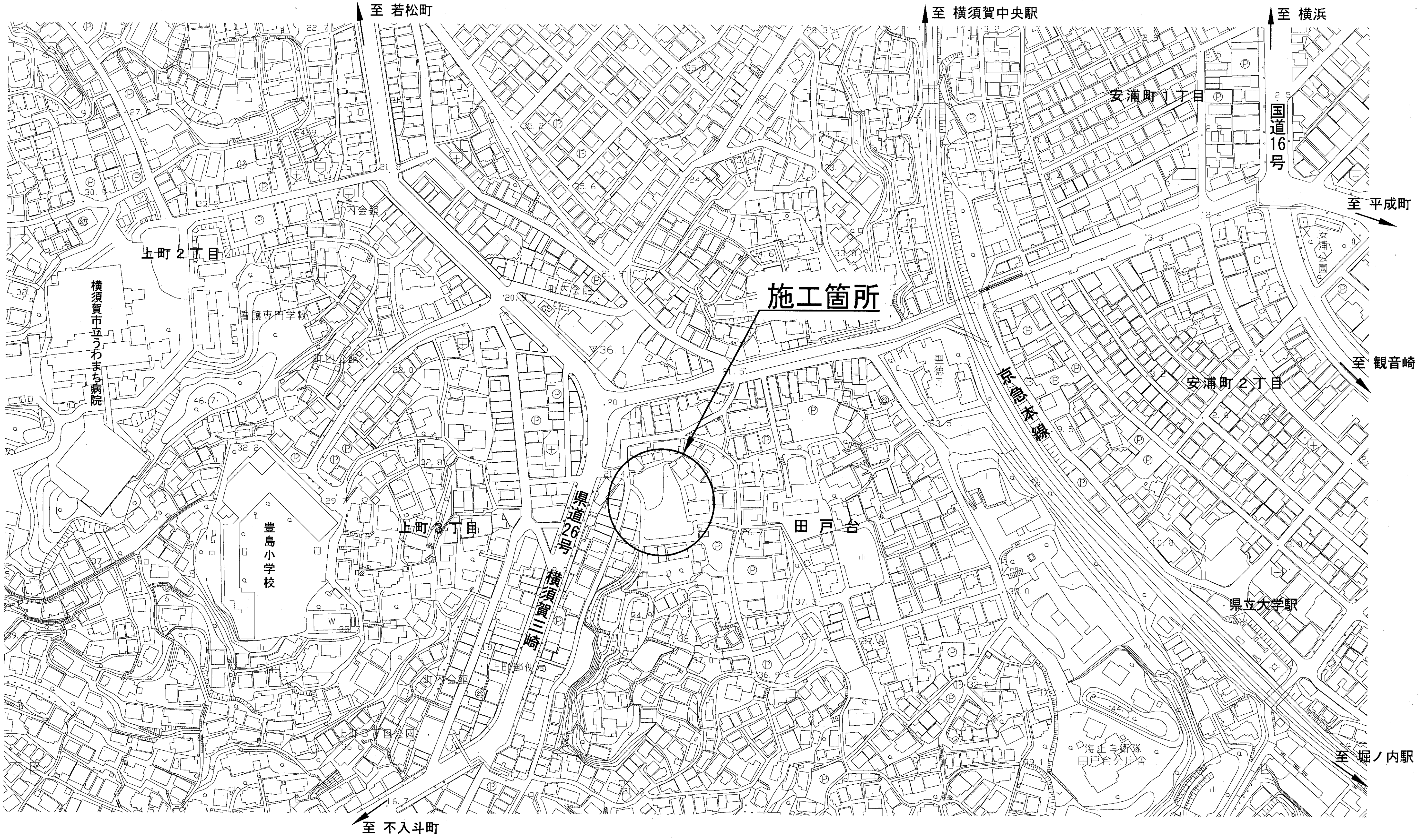
<table>
<tr><td colspan="5">設　計　図　　　　1　枚の内　1</td></tr>
<tr><td>工事名称</td><td colspan="4">旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事</td></tr>
<tr><td>図面名称</td><td colspan="2">位置図・平面図・縦断面図
標準横断面図・横断面図・構造図</td><td>縮尺</td><td>各　記</td></tr>
<tr><td>課長</td><td></td><td>係長</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>審査</td><td></td><td>設計</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">平成30年5月設計</td><td>図面番号</td><td colspan="2">16枚の内 1</td></tr>
<tr><td colspan="5">横須賀市土木部道路建設課</td></tr>
</table>

位置図			
記号			
縮尺	1 ： 2500	制定年度	

旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事
横須賀市田戸台36番１ほか



旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事

工事延長　L=47.7m　幅員　W=4.1m

平　面　図			
記 号			
縮 尺	1／400	制 定 年 度	

工事起点　NO.0-4.6

工事終点　NO.2+3.1

土工１式、舗装工　A=447m2、排水工　L=98.3m、付帯工１式

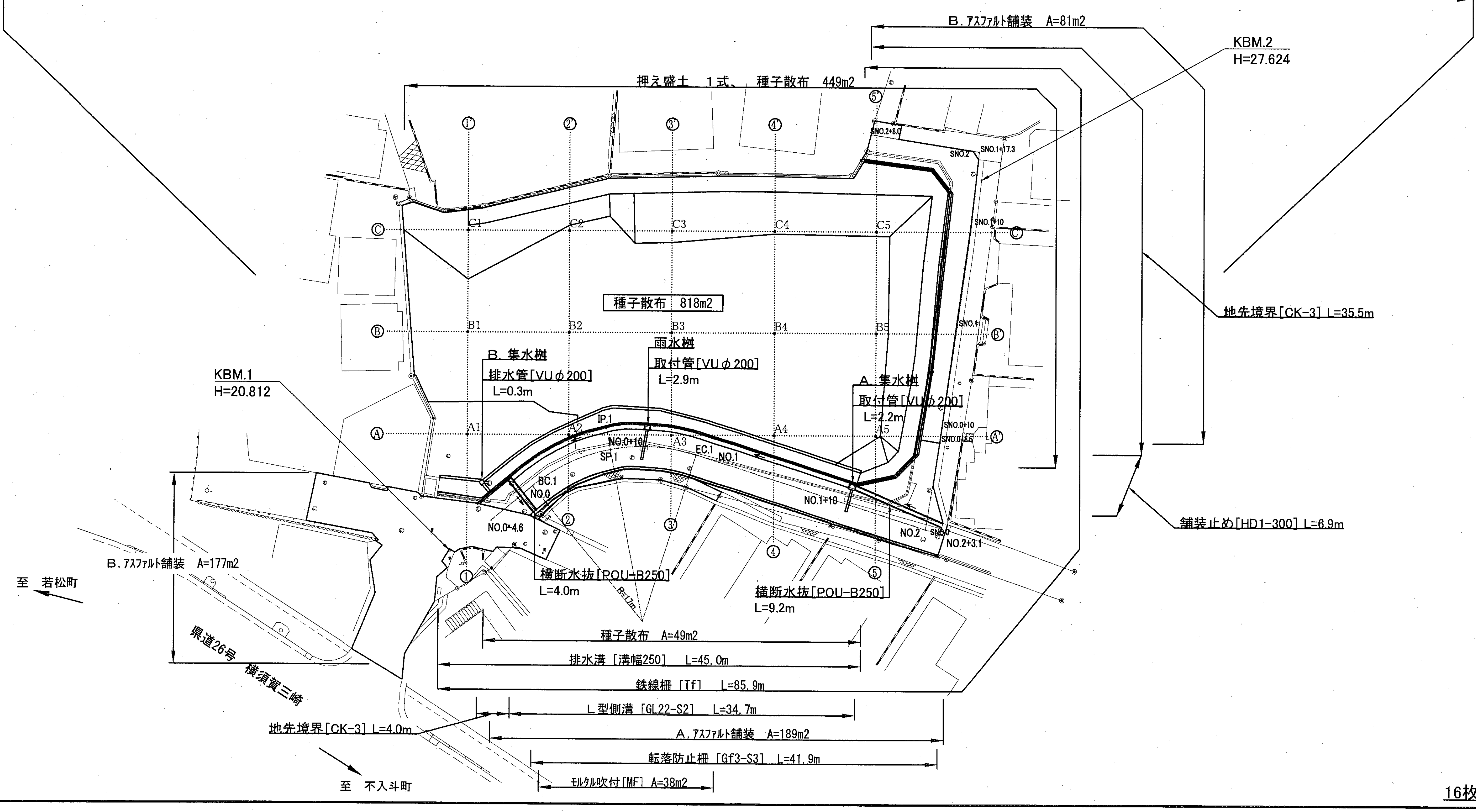
土工　1式　：押え盛土　1式

舗装工　A=447m2　：A．ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 ［表層：密粒度ｷﾞｬｯﾌﾟAS[13]　t= 5cm／路盤：RC-40　t=20cm］ A=189m2、　B．ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装 ［表層：再生密粒度AS[13]　t= 5cm／不陸整正：RC-40　3m3/100m2］ A=258m2

排水工　L=98.3m　：Ｌ型側溝［GL22-S2］L=34.7m、横断水抜［POU-B250］L=13.2m、雨水桝　1基、Ａ．集水桝　1基、Ｂ．集水桝　1基、取付管［VUφ200］2箇所<L=5.1m>、排水管［VUφ200］1箇所<L=0.3m>、排水溝［溝幅250］L=45.0m

付帯工　1式　：地先境界［CK-3］L=39.5m、舗装止め［HD1-300］L=6.9m、転落防止柵［Gf3-S3］L=41.9m、鉄線柵［Tf］L=85.9m、ﾓﾙﾀﾙ吹付［MF］A=38m2、種子散布　A=1316m2

区画線設置［<ｾﾞﾌﾞﾗ30cm> L=2.3m、<ｾﾞﾌﾞﾗ45cm> L=17.5m、<文字15cm換算> L=13.4m］



縦 断 面 図			
記 号			
縮 尺	図 示	制 定 年 度	

旧医師会館用地敷地造成及び周辺道路拡幅整備工事　工事延長 L=47.7m　幅員 W=4.1m

勾配: 21.395 ― 21.607 ― I= 18.79% L= 10.707m ― 23.619 ― I= 11.13% L= 8.470m ― 24.562 ― I= 5.50% L= 19.250m ― 25.621 ― I= 2.00% L= 6.258m ― 25.746

測点番号	切土高	盛土高	計画高	地盤高	追加距離	単距離
NO.0-4.6			21.395	21.395	-4.600	0.00
NO.0-2.4			21.548	21.548	-2.394	2.206
NO.0-1.5			21.637	21.637	-1.531	0.863
NO.0		0.001	21.895	21.894	0.000	1.531
BC.1		0.010	22.027	22.017	0.706	0.706
SP.1		0.010	23.533	23.523	9.176	8.470
NO.0+10		0.016	23.653	23.637	10.000	0.824
EC.1		0.085	24.513	24.427	17.646	7.646
NO.1		0.127	24.686	24.559	20.000	2.354
NO.1+10		0.159	25.242	25.083	30.000	10.000
NO.1+13.5		0.228	25.434	25.206	33.502	3.502
NO.1+16.9		0.225	25.604	25.379	36.896	3.394
NO.1+18.2		0.193	25.645	25.452	38.212	1.316
NO.2		0.143	25.683	25.540	40.000	1.788
NO.2+3.1			25.746	25.746	43.154	3.154

平面線形 曲率図

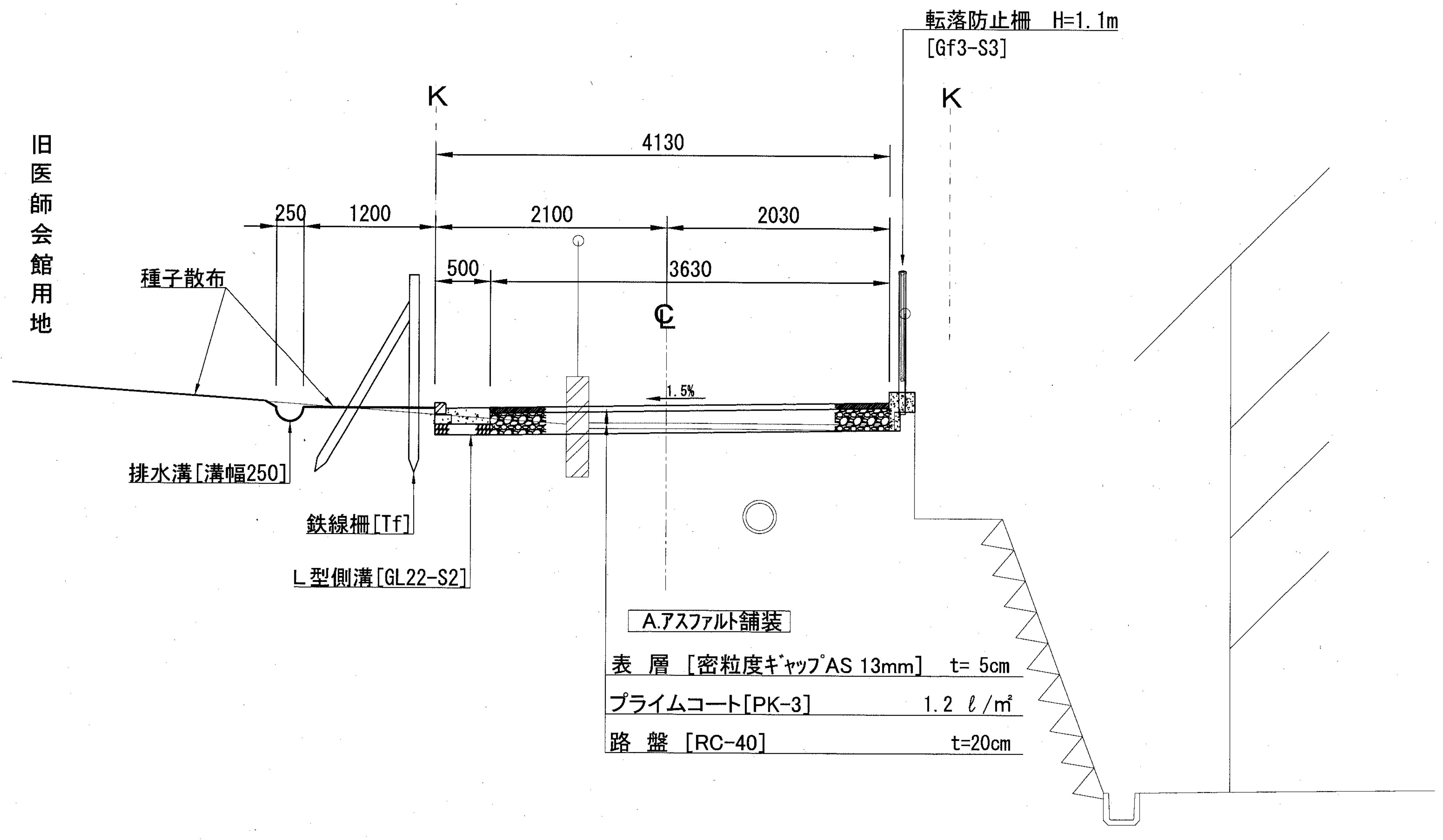
IP.1
IA=57-05-35
R =17.000
TL= 9.248
CL=16.248
SL= 2.353

片勾配 すりつけ図

1.5% 1.5% 0.3% 1.5% 1.5% 0.7%
3000

標準横断面図			
記号			
縮尺	1 ／ 50	制定年度	

[NO. 1+10]

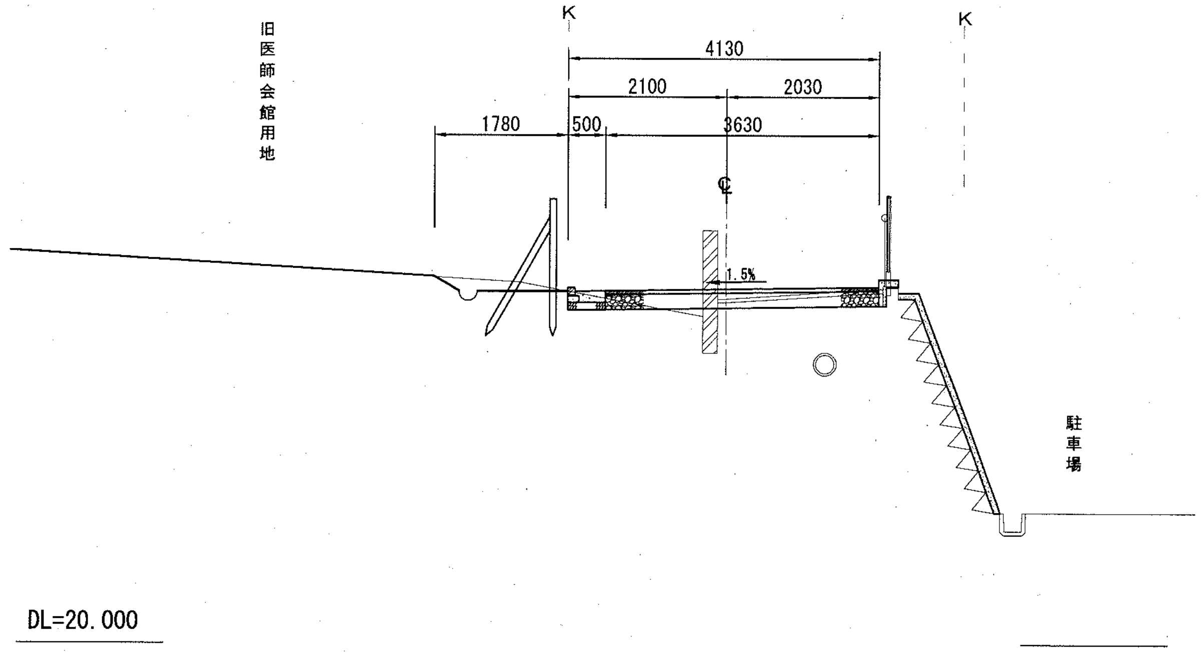


横 断 面 図			
記 号			
縮 尺	1／100	制 定 年 度	

L=20.000m

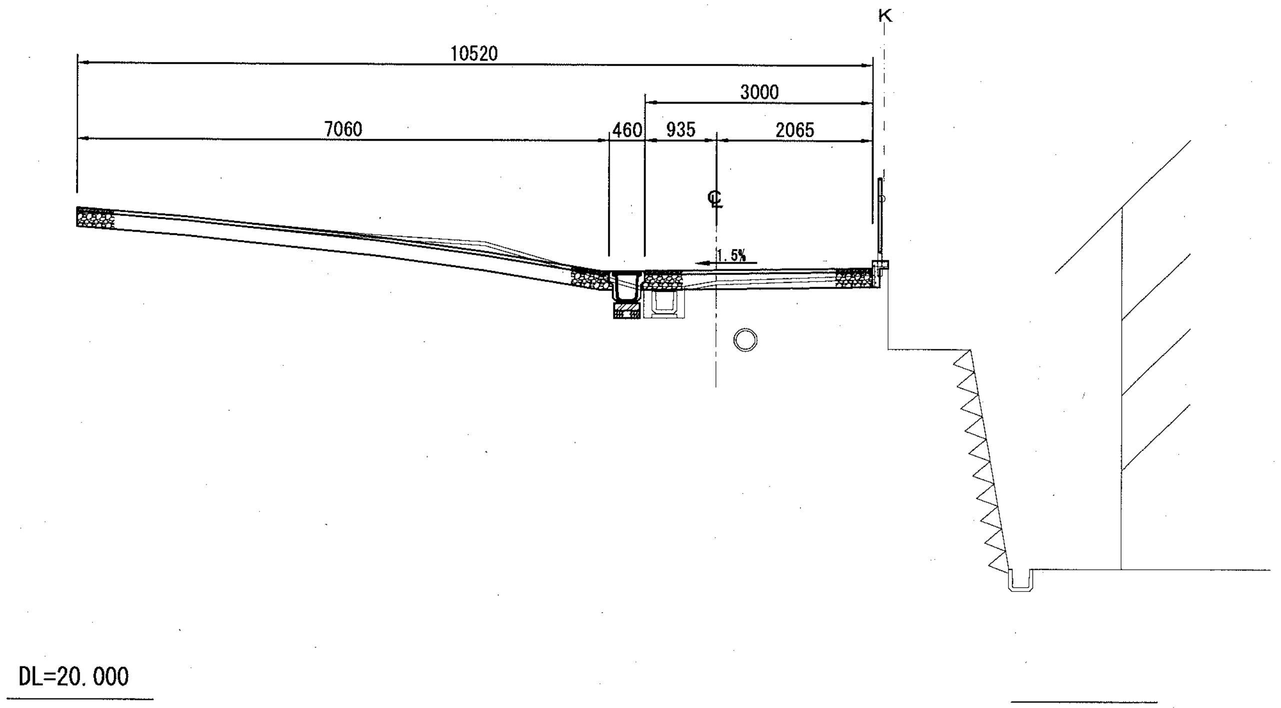
NO.1

GH=24.559
FH=24.686



NO.2

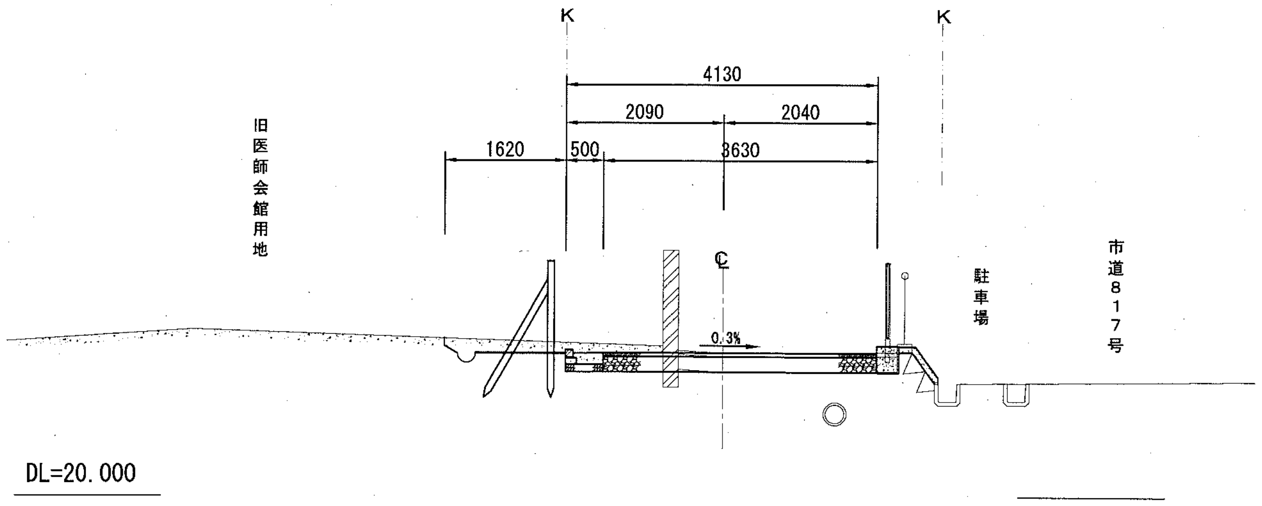
GH=25.540
FH=25.683



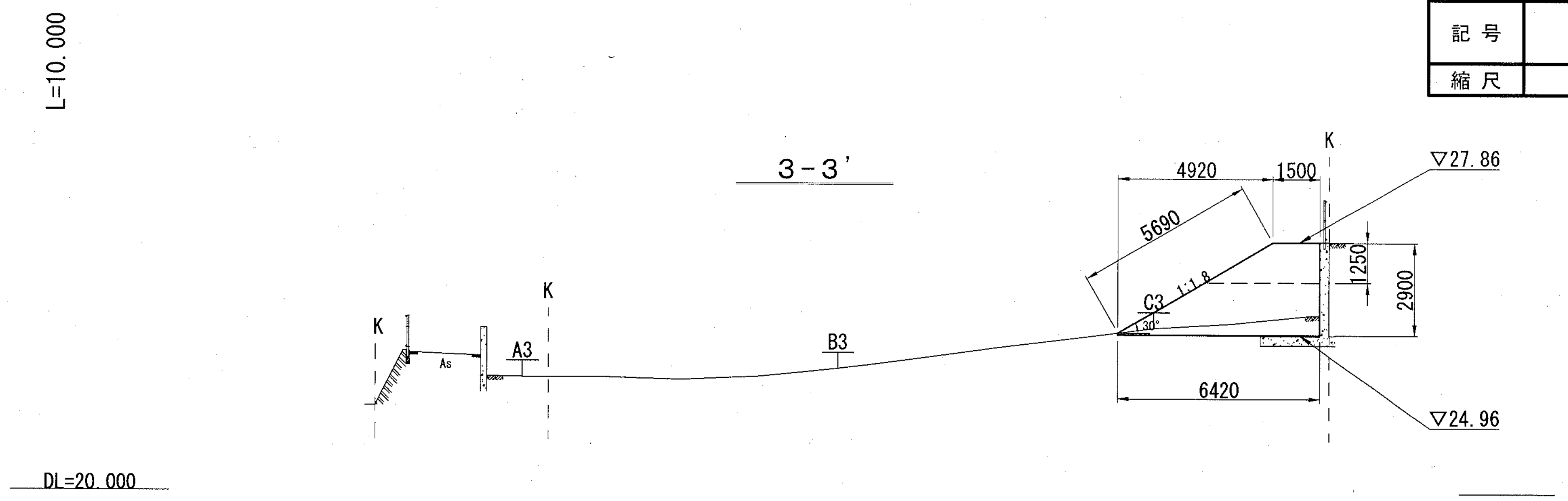
L=20.000m

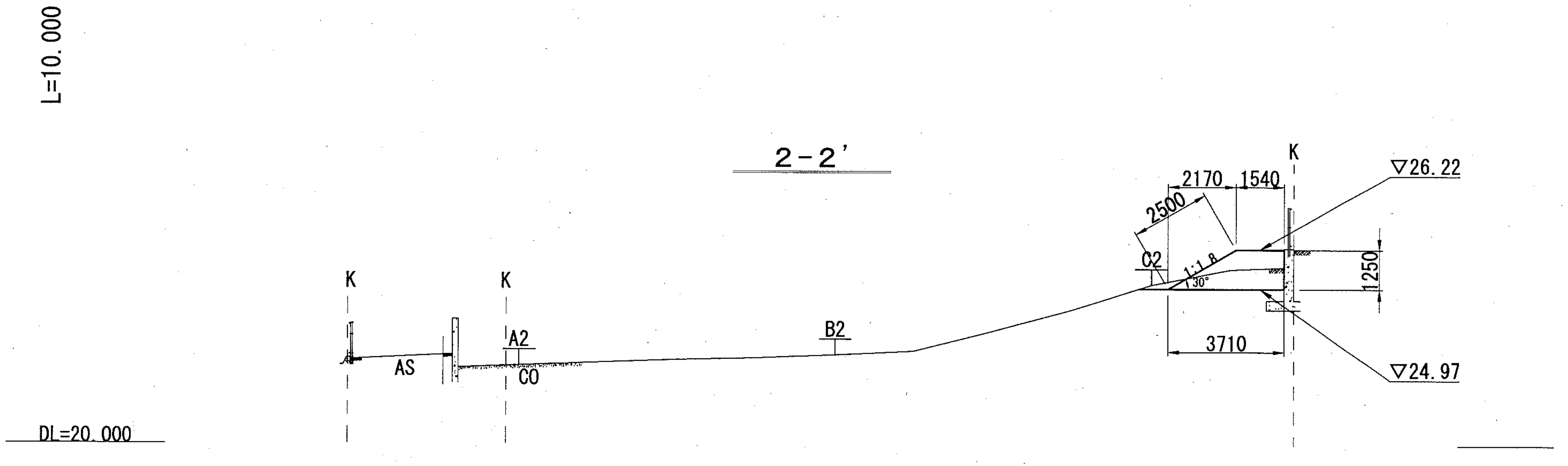
NO.0

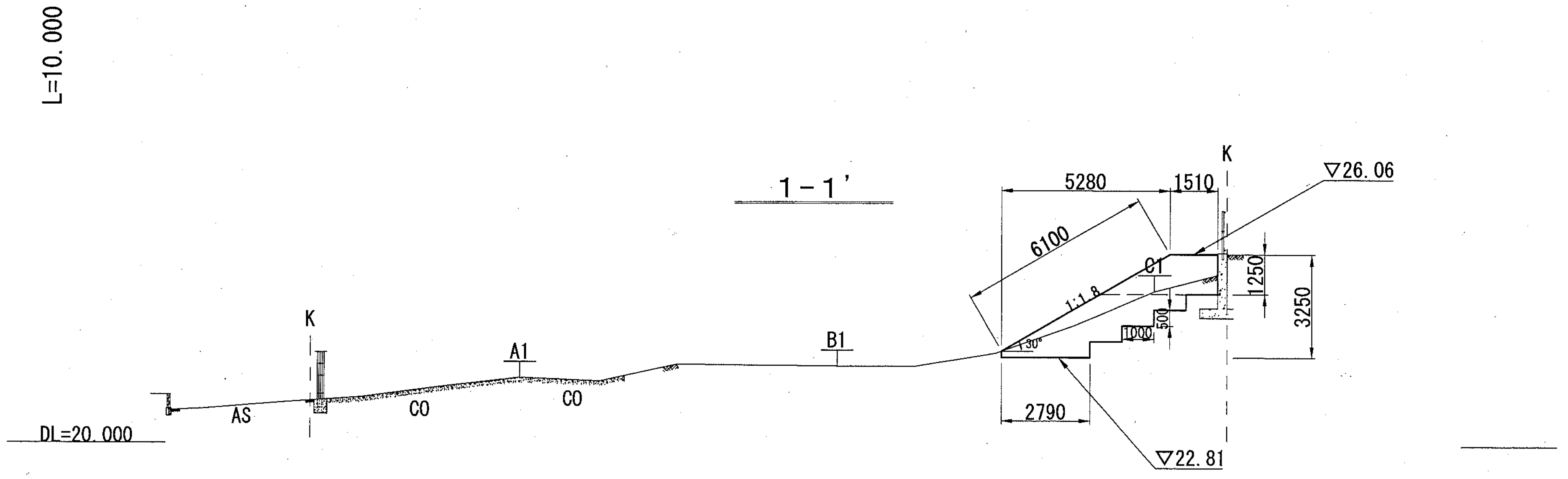
GH=21.894
FH=21.895



押え盛土横断面図（1）			
記号			
縮尺	1／200	制定年度	

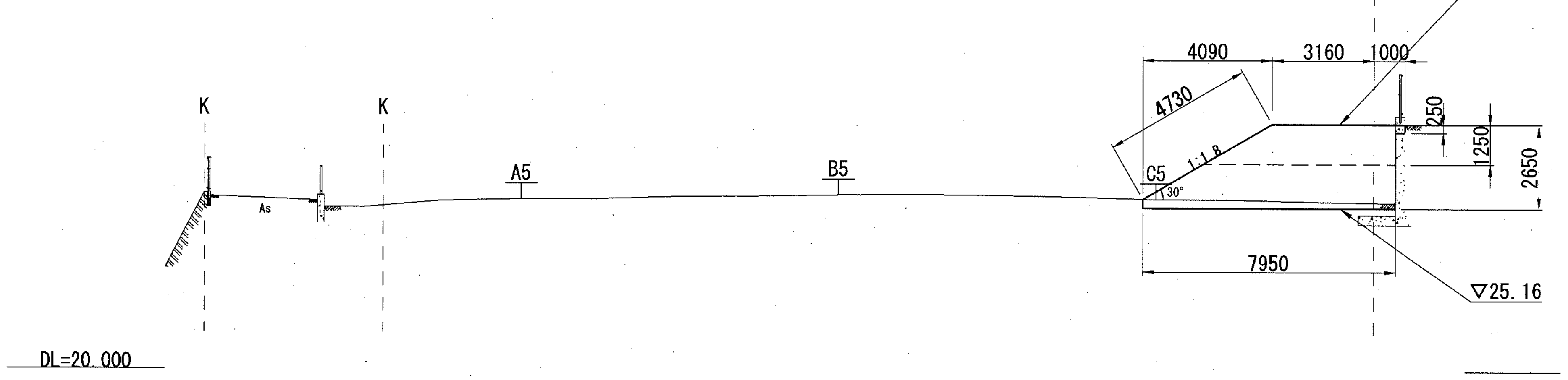






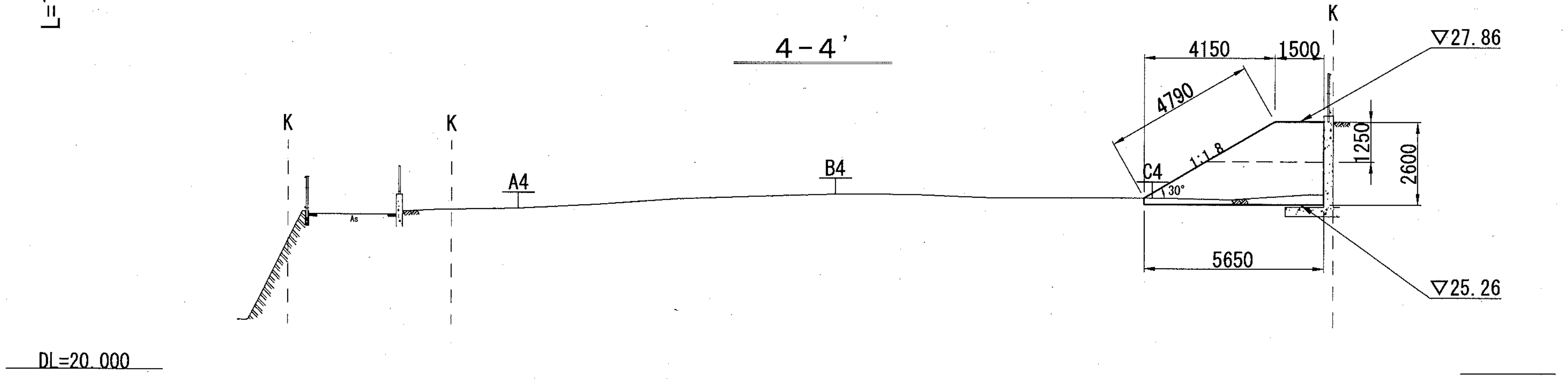
押え盛土横断面図（2）			
記号			
縮尺	1／200	制定年度	

5-5'



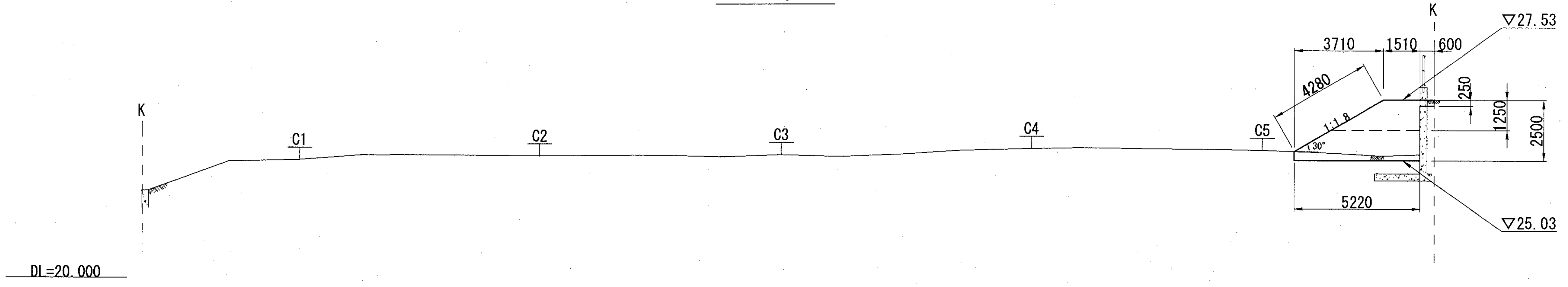
L=10.000

4-4'

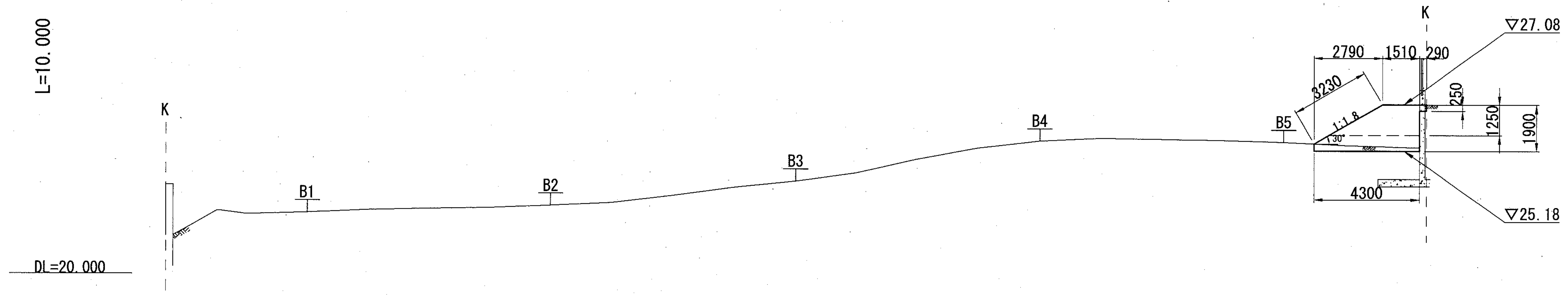


押え盛土横断面図（3）			
記号			
縮尺	1／200	制定年度	

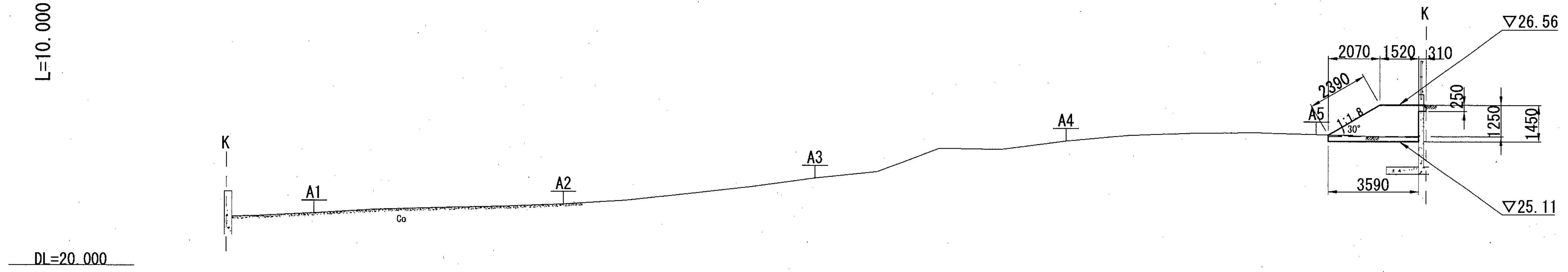
C-C'



B-B'

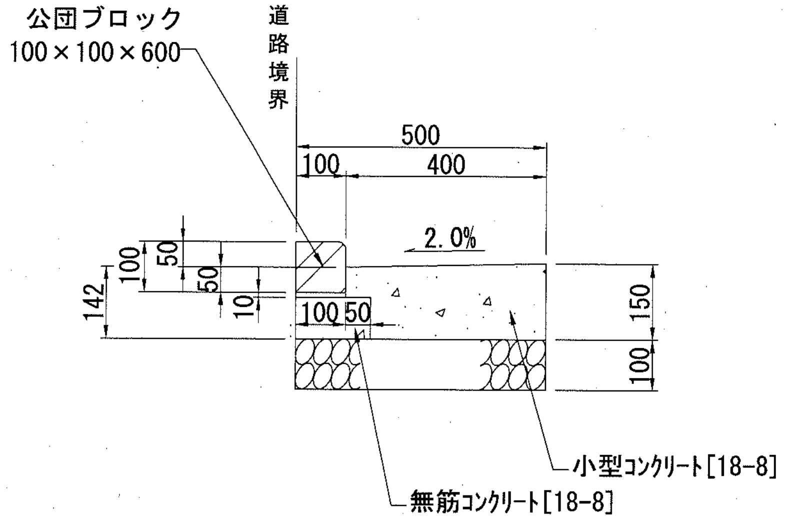


A-A'

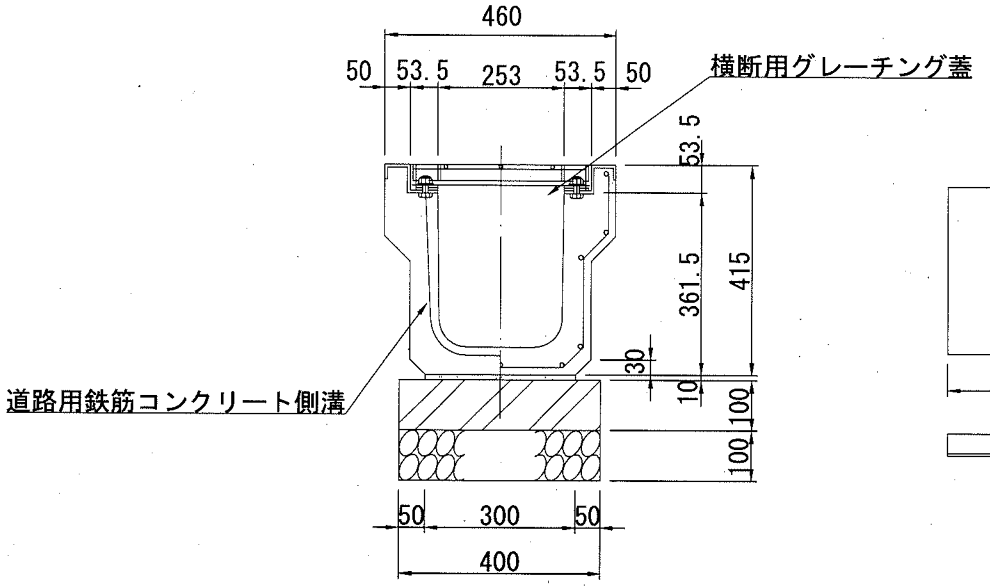


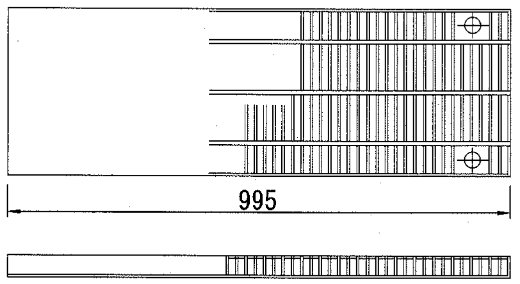
排水構造図（１）			
記号			
縮尺	１／１５	制定年度	

L型側溝 [GL22-S2]



横断水抜 [POU-B250]





L型側溝 材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量
公団ブロック	100×100×600	本	16.5
基礎材	RC-40 t=10cm	m2	5.000
敷モルタル	1:3	m3	0.010
無筋コンクリート	18-8	m3	0.123
小型コンクリート	18-8	m3	0.543
目地材	瀝青質板　t=1cm	m2	0.054
均し型枠		m2	1.640
小型型枠		m2	1.500

※　公団ブロック参考重量　14kg/本

横断水抜材料表 10m当り

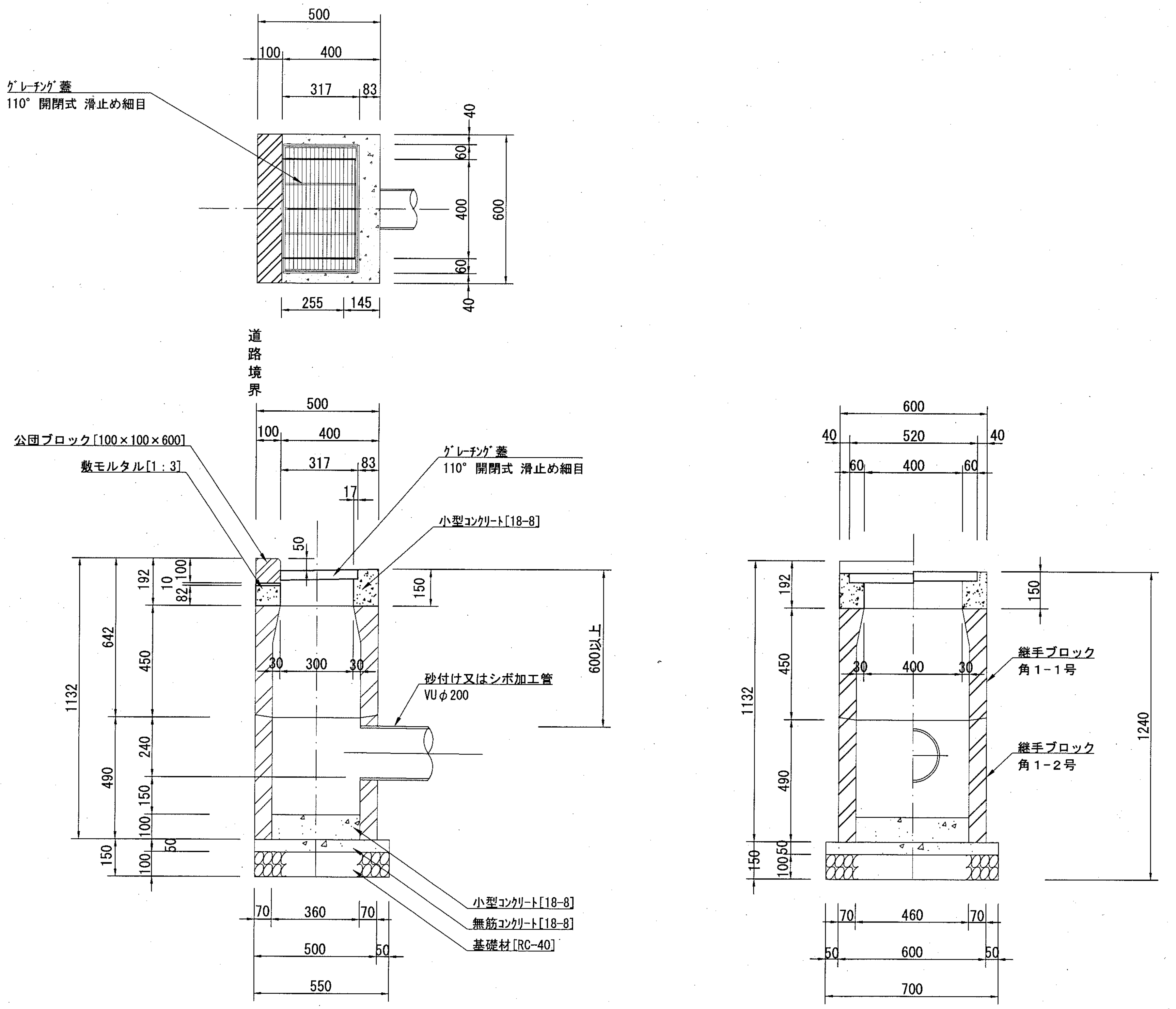
名称	規格	単位	数量
道路用鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ側溝	U250　L=1000	本	10.0
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋［滑止め細目］	ボルト固定式250用 T-25	枚	10.0
基礎材	RC-40 t=10cm	m2	4.000
敷モルタル	1:3	m3	0.030
基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ板	2000×400×100	枚	5.0

※　道路用鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ側溝参考重量　200kg/本
　　グレーチング蓋参考重量　23kg/枚
　　基礎ｺﾝｸﾘｰﾄ板参考重量　190kg/枚

注意事項
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞの寸法表示は、各メーカーで異なる為、仕様にあたっては同等品を使用する

排水構造図（2）			
記号			
縮尺	1／20	制定年度	

雨水桝



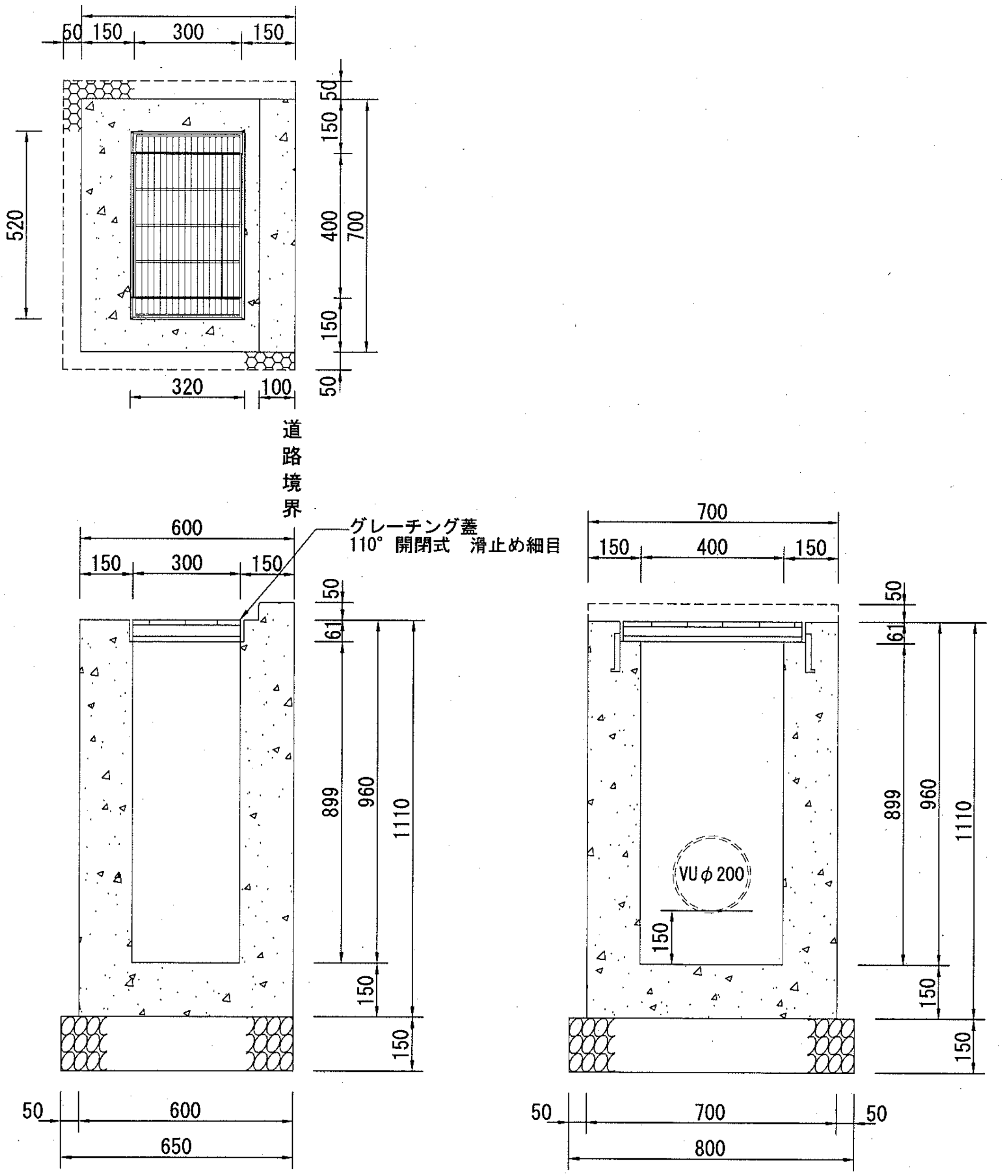
雨水桝 材料表　　1基当り

名　　称	規　　格	単位	数　量
公団ブロック	100×100×600	個	1.0
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋［滑止め細目］	300×400用 T-25	枚	1.0
継手ブロック	角1-1号	個	1.0
継手ブロック	角1-2号	個	1.0
基礎材	RC-40 t=10cm	m2	0.385
敷モルタル	1:3	m3	0.003
無筋コンクリート	18-8	m3	0.019
小型コンクリート	18-8	m3	0.037
均し型枠		m2	0.125
小型型枠		m2	0.297

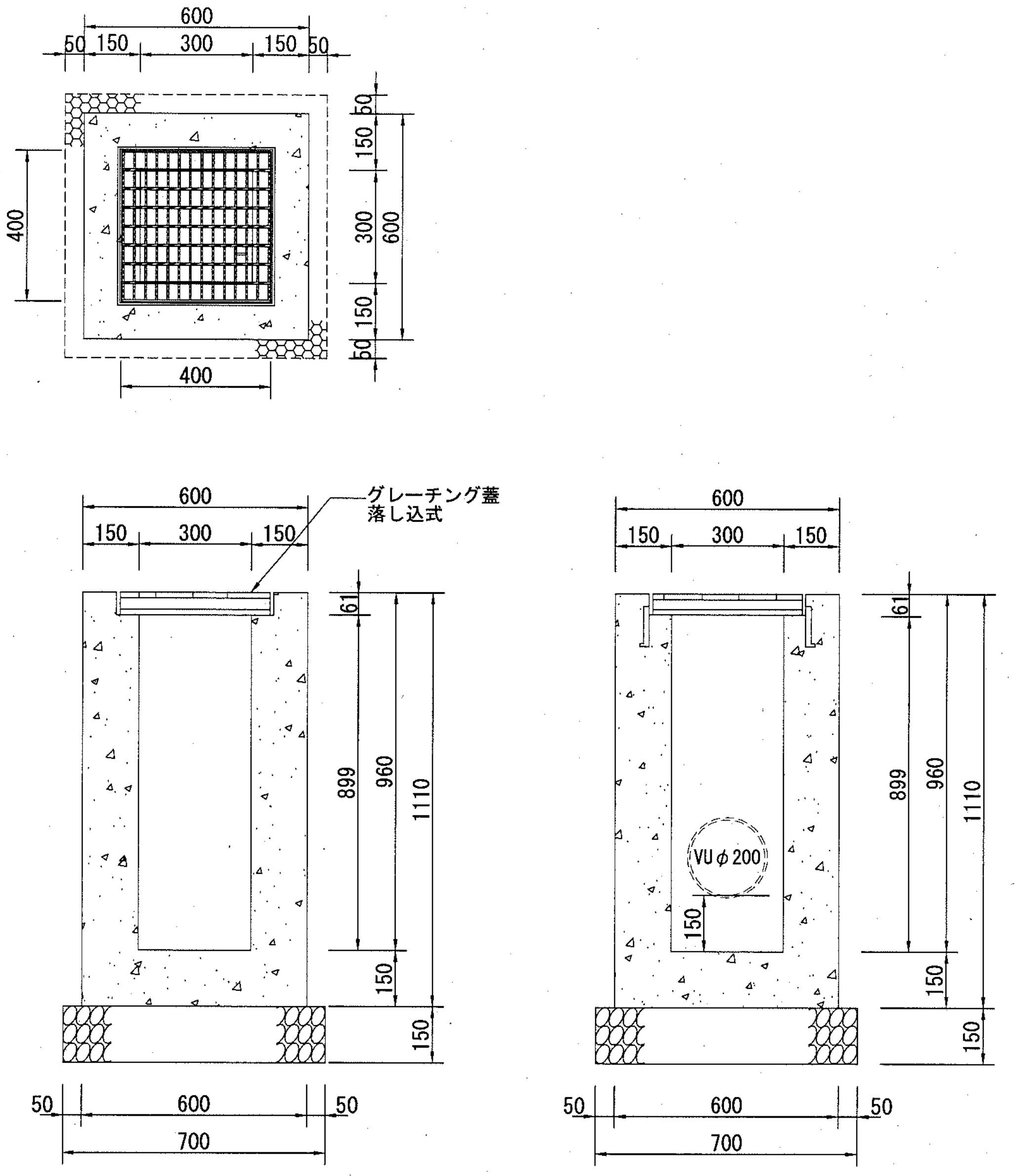
※　グレーチング蓋参考重量　　20kg/枚

排水構造図（３）			
記 号			
縮 尺	１／２０	制 定 年 度	

A．集水桝



B．集水桝



A．集水桝 材料表　　1基当り

名　　称	規　　格	単位	数　量
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋［滑止め細目］	300×400用 T-25	枚	1.0
基礎材	RC-40 t=15cm	m2	0.520
小型コンクリート	18-8	m3	0.352
小型型枠		m2	4.425

※　グレーチング蓋参考重量　　20kg/枚

注意事項
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞの寸法表示は、各メーカーで異なる為、仕様にあたっては同等品を使用する。

B．集水桝 材料表　　1基当り

名　　称	規　　格	単位	数　量
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋［鎖付き］	300×300用 T-25	枚	1.0
基礎材	RC-40 t=15cm	m2	0.490
小型コンクリート	18-8	m3	0.309
小型型枠		m2	3.923

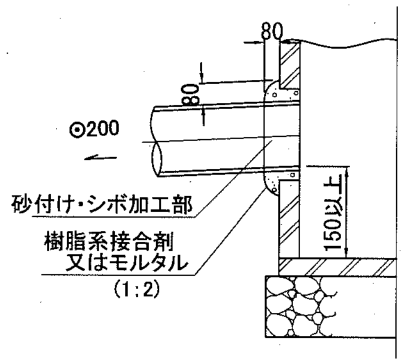
※　グレーチング蓋参考重量　　16kg/枚

注意事項
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞの寸法表示は、各メーカーで異なる為、仕様にあたっては同等品を使用する。

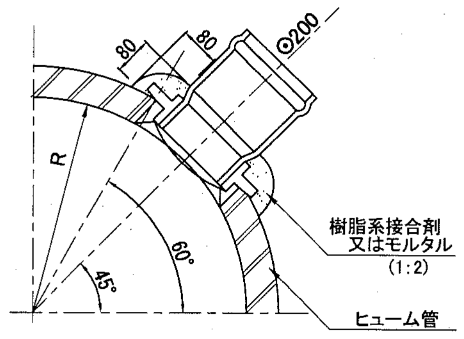
取付管［φ200］

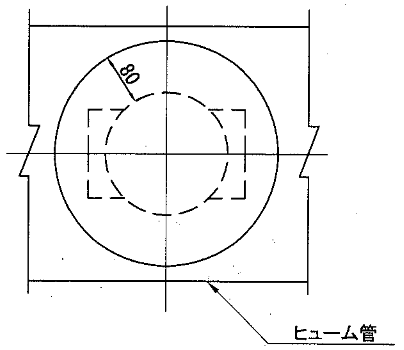
ます取付け図

雨水用



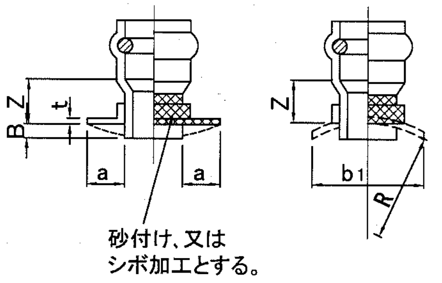
ヒューム管用ソケット取付け図





ヒューム管及び陶管
A型90°支管

A型90°
(略号 A90SHR)



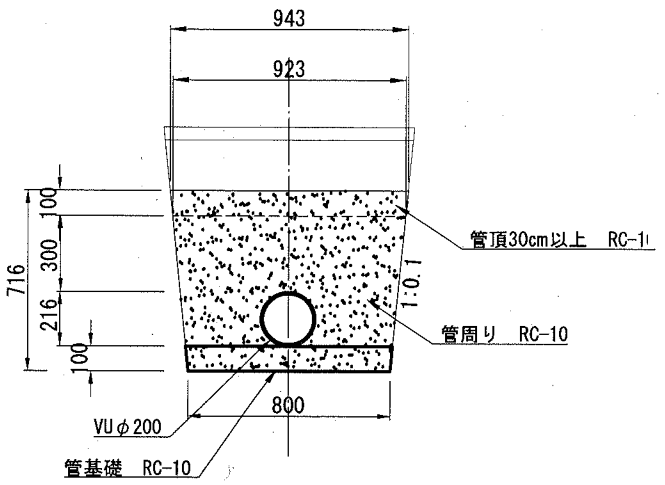
(単位：mm)

呼び径	Z		t	a	b1	B
	90°	60°	(最小)	(最小)	(最小)	(最大)
100	45	80	4	35	70	25
125	45	85	4	35	90	25
150	50	95	4	35	100	25
○ 200	50	110	4	35	140	25

注) 1. Zの許容差は、±15mmとする。
2. Rは、本管の呼び径500以下は200mm、呼び径600以上は600mmを標準とする。
3. 破線で示す形状にすることもできる。
4. ゴム輪受口は、取付け管形とする。
5. シボ加工とは、プラスチックの表面（裏面）に水玉模様あるいは梨地等の浅い凸凹を付ける加工をいう。

取付管布設標準図※

S=1/30



※ 排水管布設も同様とする。

埋戻工 材料表　　10m当り

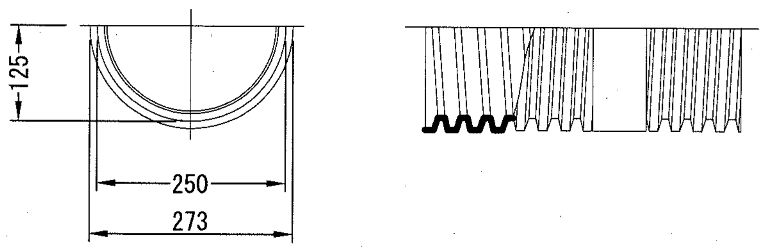
名 称	規 格	単位	数 量
再生砂[管頂30cm以上]	RC-10	m3	0.933
再生砂[管周り]	RC-10	m3	4.131
再生砂[管基礎]	RC-10	m3	0.810

排水構造図（５）／　付帯構造図（１）			
記号			
縮尺	図　示	制定年度	

排水溝［溝幅250］

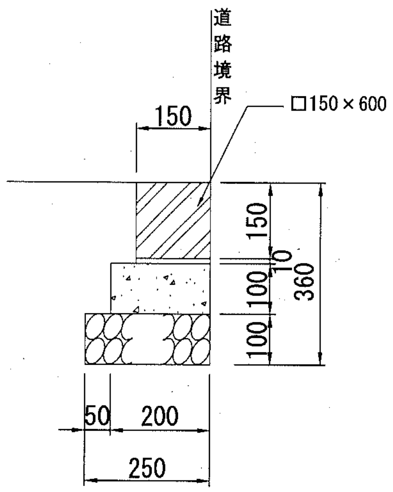
S=1/10

波付Ｕ字溝



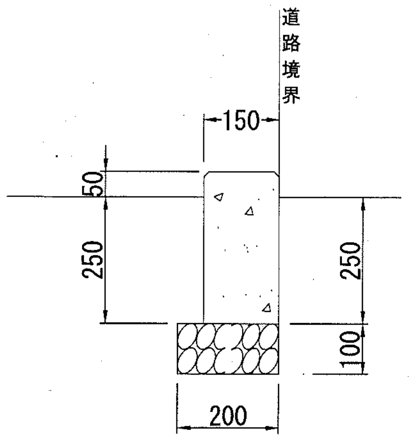
地先境界［CK-3］

S=1/15

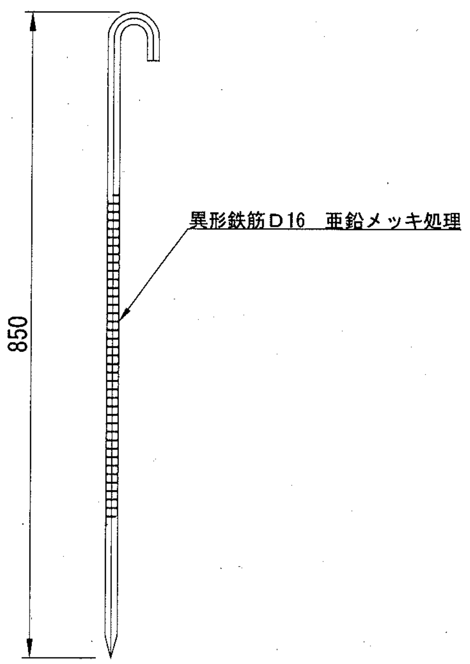


舗装止め［HD1-300］

S=1/15



アンカー



排水溝 材料表

10m当り

名　称	規　格	単位	数　量
波付Ｕ字溝	高密度ポリエチレン製	本	2.5
アンカー	D16 L=850亜鉛ﾒｯｷ処理	本	20.0

地先境界 材料表

10m当り

名　称	規　格	単位	数　量
地先境界ブロック	□150×600	本	16.5
基礎材	RC-40 t=10cm	m2	2.500
敷モルタル	1：3	m3	0.015
小型コンクリート	18-8	m3	0.200
均し型枠		m2	2.000

※　地先境界ブロック参考重量　　31kg/本

舗装止め 材料表

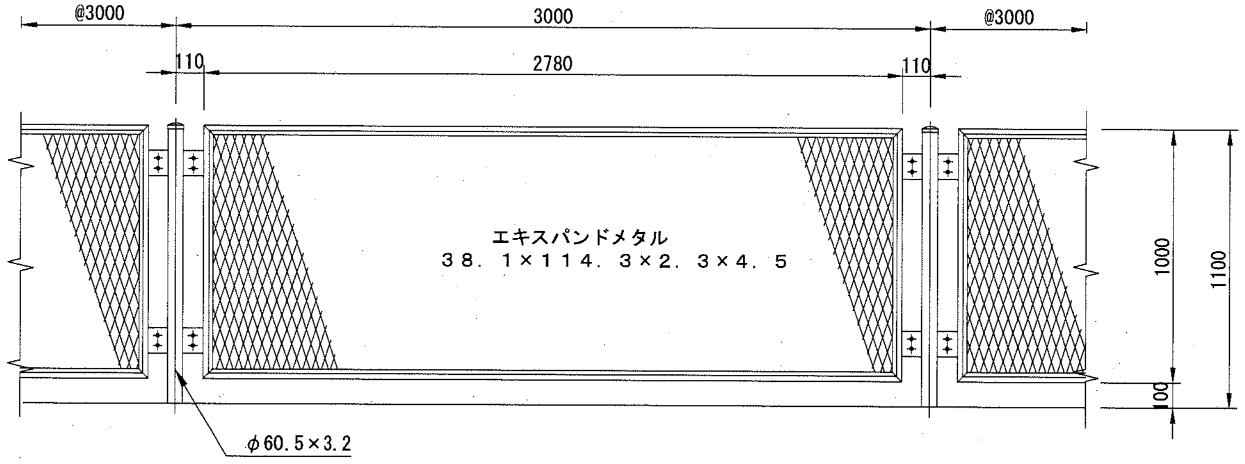
10m当り

名　称	規　格	単位	数　量
基礎材	RC-40 t=10cm	m2	2.000
小型コンクリート	18-8	m3	0.450
目地材	瀝青質板　t=1cm	m2	0.045
小型型枠		m2	6.000

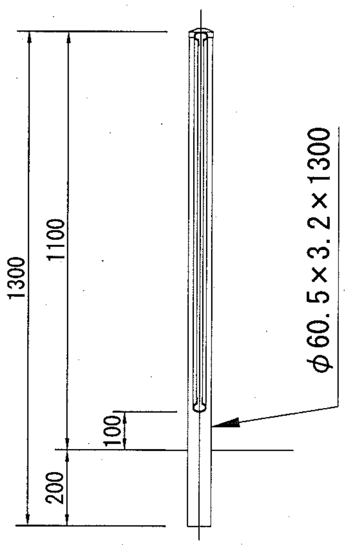
付帯構造図（２）			
記 号			
縮 尺	図 示	制 定 年 度	

転落防止柵 [Gf3-S3]

立面図
S=1/30



断面図
S=1/20



転落防止柵 材料表　　10m当り

名　　称	規　　格	単位	数　量
転落防止柵[ネット型]	Gf3-S3	m	10.0

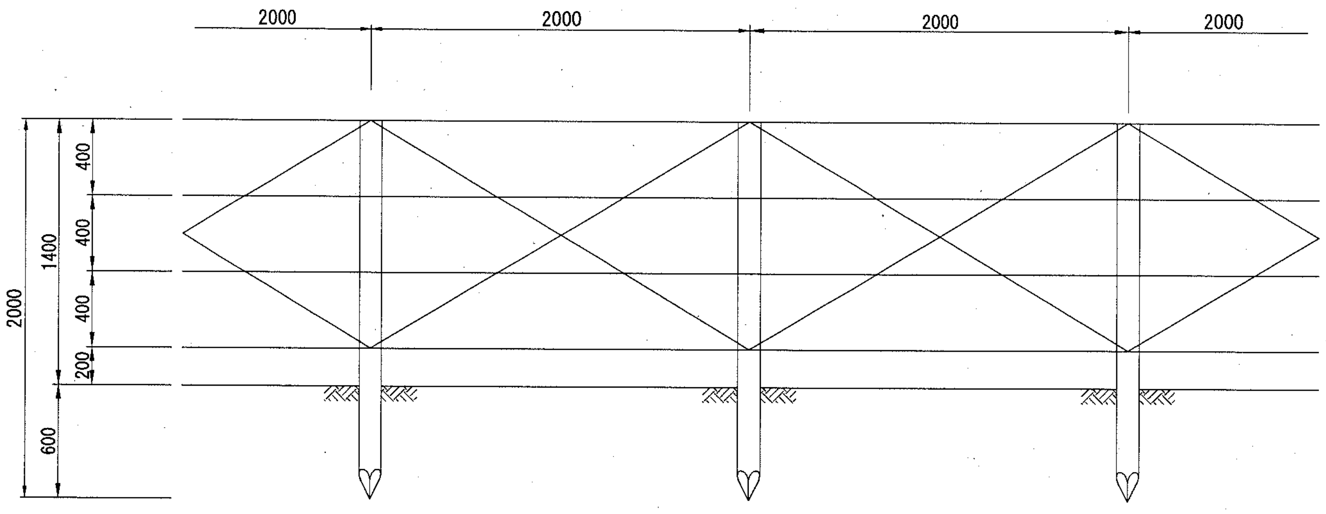
※　標準品：青色

※　溶融亜鉛メッキ+焼付塗装とする。

亜鉛めっき仕上げ
亜鉛メッキの付着量はJIS　H8641
HDZ55などに準ずる。

塗装仕上げ
下地処理は溶融亜鉛めっきとし、仕上げは
樹脂静電粉体塗装とする。但しボルト、
ナット類は溶融亜鉛めっきとする。

# 鉄線柵 [Tf]
S=1/40



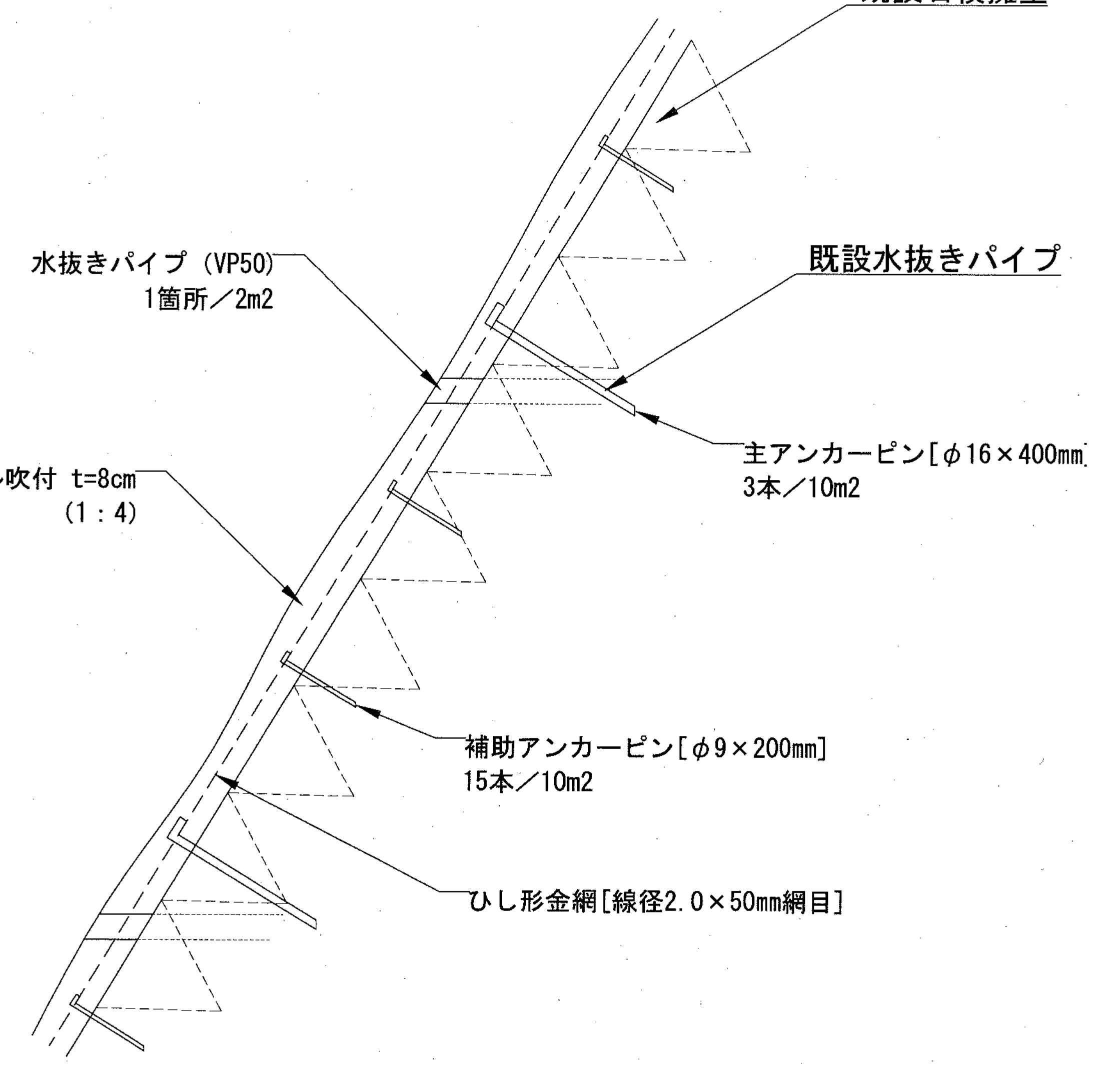
控え杭は５本に１本を基準とする。

鉄線柵 材料表　　10m当り

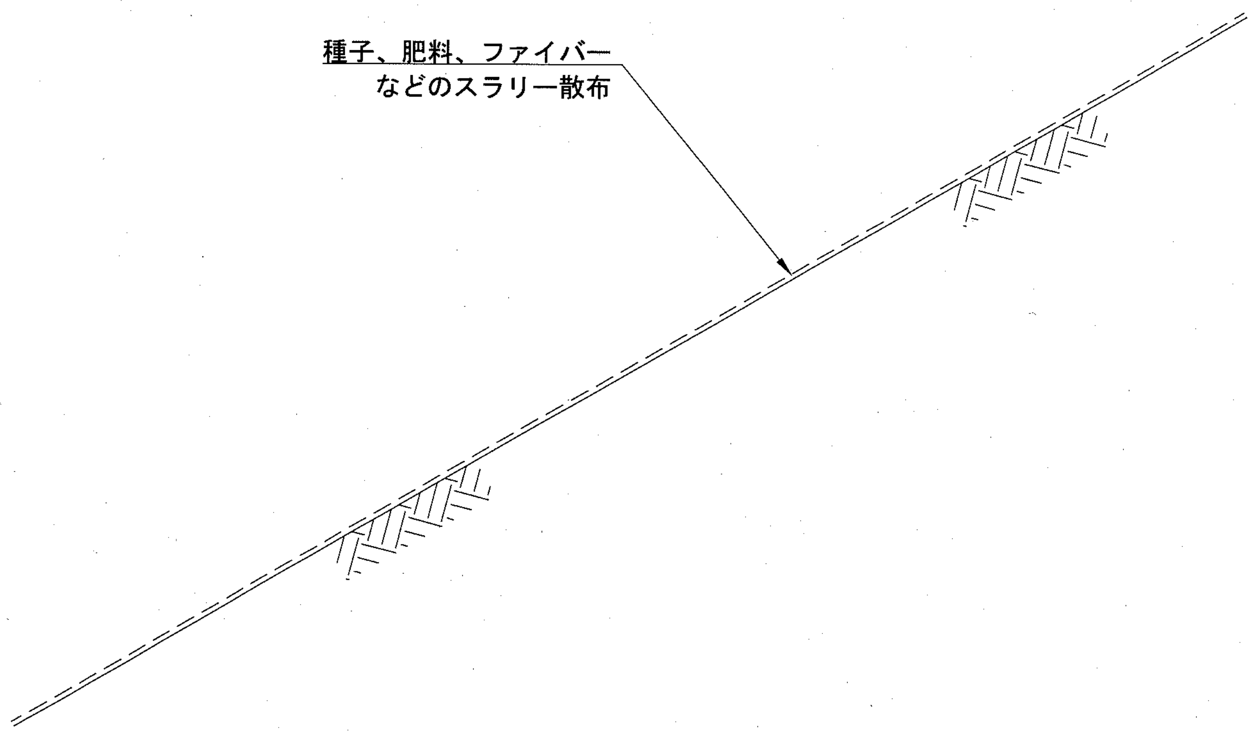
名　　称	規　　格	単位	数　量
親杭木 [松]	末口15cm、L=2.0m 防腐剤[ｸﾚｵｿｰﾄ]塗布	本	5.0
控杭木 [松]	末口15cm、L=2.0m 防腐剤[ｸﾚｵｿｰﾄ]塗布	本	1.0
亜鉛ﾒｯｷ鉄線	♯12[2.6mm]　24m/kg	kg	2.638
釘　ｽﾃｰﾌﾟﾙ	♯12[2.6mm]	kg	0.081

付帯構造図（３）			
記 号			
縮 尺	NO SCALE	制 定 年 度	

モルタル吹付［MF］



種子散布



モルタル吹付 材料表

100m2当り

名　　称	規　　格	単位	数　量
モルタル［C:S=1:4］	W/C=60%以下	m3	9.6
ひし形金網	線径2.0×50mm網目	m2	140.0
主アンカーピン	φ16×400mm	本	30.0
補助アンカーピン	φ9×200mm	本	150.0
水抜きパイプ	VPφ50	m	1本/2m2

※　数量は上記を標準とする。

注意事項
モルタル強度は15N/mm2とする。

種子散布 材料表

100m2当り

名　　称	規　　格	単位	数　量
種子	草本類	式	1.0
肥料	高度化成肥料	kg	7.5
粘着剤	高分子合成樹脂等	kg	3.0
水		L	2000.0
木質材料	ファイバー	kg	20.0

※　数量は上記を標準とする。

※　種子は、ｹﾝﾀｯｷｰﾌﾞﾙｰｸﾞﾗｽ・ﾎﾜｲﾄｸﾛｰﾊﾞｰ・ﾊﾞﾐｭｰﾀﾞｸﾞﾗｽ・ﾊﾞﾋｱｸﾞﾗｽの４種配合とする。

注意事項
木質材料は乾燥重量とする。